

報道関係者各位

ニュースリリース

「第 28 回ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」に出展

- 持続可能な水産業の実現に貢献する、最新ソリューションを紹介 -

古野電気株式会社(本社:兵庫県西宮市、代表取締役社長執行役員:古野幸男、以下 当社)は 2026 年 8 月 19 日(水)~21 日(金)の期間中、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される「第 28 回ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」に出展します。



持続可能な ニッポン漁業を目指して

当社は、持続可能な水産業の実現に向けて、センシング技術や AI を活用したスマート水産業を実現するシステムを提案します。本展示会では、養殖業における給餌効果の把握を支援する養魚管理サービス「Aqua Scope™」をはじめ、AI による魚種判別技術を活用し、定置網への入網魚種を監視する定置網モニタリングシステム「漁視™ネット」を展示します。また、空網や不要な出漁の抑制を通じて最適な漁獲を支援するほか、操業データを活用して操業効率の向上や操業分析を支援する漁船データ活用システム「漁視™ダイアリー」も紹介します。

■養魚管理サービス「Aqua Scope™」

「Aqua Scope™」は、水温や溶存酸素量など養殖管理に必要な各種データをセンサーで自動収集し、効率的な養殖を実現する統合型ソリューションです。現場の判断をデータで支援し、持続可能でスマートな養殖運営の実現に貢献します。

■定置網モニタリングシステム「漁視™ネット」

「漁視™ネット」は、定置網に魚群探知機が内蔵されたブイを設置することで、定置網内の魚群や底網の反応、水温などを遠隔で監視できるモニタリングシステムです。ネットワークを介して定置網の状況を可視化し、陸上にいながらリアルタイムに把握することが可能です。また、網内の魚群の有無だけでなく、その魚種や網の状態も把握することで潮の流れを推測し、操業が可能か否かを陸上から判断できるなど、操業の効率化や省エネ化、人手不足への対応にも貢献します。

■漁船データ活用システム「漁視™ダイアリー」

「漁視™ダイアリー」は漁船に搭載している航海・漁労計器の情報をクラウドに収集し、離れた場所でも操業状況や海域状況などを記録・モニタリングできるデータ活用システムです。魚探やソナー映像に加え、潮流や水温、船の位置情報などの操業データをクラウド上で共有できます。また蓄積したデータを活用した操業分析により、効率的な漁場選定や操業計画の立案を支援します。

持続可能なニッポン漁業を目指して

ブルノが目指す「水産DX」はただ海を可視化するための製品ではありません。漁業者が培ってきた長年の経験や勘を見える化し、海洋環境の変化による漁獲量の変化、特定魚種の選択的漁獲等様々な課題に対する解決の糸口を提供をコンセプトに開発を進めています。

漁船 情報共有の高度化や探索効率の向上、操業分析に貢献
漁視ダイアリー
 — 船舶向けデータ活用システム —
 魚探やソナー映像、潮流、その他水温、船の位置情報などの操業データを共有することで、漁具投入や最適な漁場判断を支援、高効率な操業に貢献します。また日々の漁獲記録等を入力・保存することで次の操業計画の立案や次世代への技術継承に活用することができます。

定置網 入網量や網深度のリアルタイム把握で適切な揚網判断に貢献
漁視ネット
 定置網モニタリングシステム
 魚群・水温・底網の状況をリアルタイムで遠隔監視。入網量や魚種の把握により最適な揚網タイミングを判断し、急潮の早期発見で安全性と作業効率の向上を実現します。

養殖 正確な魚体重で、歩留まりの改善や最適な出荷判断に貢献
Aqua Scope™
 魚体重推定システム
 養殖管理に必要な各種データをセンサーから自動的に蓄積・統合し、効率的な養殖を実現する統合型ソリューション。現場の判断をデータで支援し、持続可能でスマートな養殖運営の実現に貢献します。

持続可能な水産業を支えるソリューション

■展示会概要

名称: 第 28 回ジャパン・インターナショナル・シーフードショー
 会期: 2026 年 8 月 19 日(水)～21 日(金) 10:00-17:00 ※最終日のみ 16:00 閉場
 会場: 東京ビッグサイト 東館 2・3 ホール
 主催: 一般社団法人 大日本水産会
 出展コーナー: フィッシュネクスト技術展／スマート水産業ブース
 公式サイト: <https://seafoodshow-japan.com/tokyo/>

■展示内容

- ・養魚管理サービス「Aqua Scope™」
- ・定置網モニタリングシステム「漁視™ネット」
- ・漁船データ活用システム「漁視™ダイアリー」

【関連リンク】

2025 年 12 月 12 日(古野電気): 羅臼発、データ活用で魚の価値を最大化する挑戦
https://note.com/furuno_umi_note/n/n0d55689b97c1
 2025 年 8 月 8 日(古野電気): 能登の海で見る“漁業×データのリアル”。定置網漁業のサステナブルモデルを探る。
https://note.com/furuno_umi_note/n/n5724e1a23d8c
 2025 年 7 月 23 日(古野電気): 「今日のデータが未来を変える」養殖 DX の最前線
https://note.com/furuno_umi_note/n/na9182b91f771
 2025 年 5 月 13 日(古野電気): 漁業をもう一度“見える化”する - 持続可能なニッポン漁業 -
https://note.com/furuno_umi_note/n/n1d85bc76ffc8
 2025 年 2 月 7 日(古野電気): 定置網モニタリングシステム「漁視™ネット」を販売開始【DX】
https://www.furuno.co.jp/news/general/general_category.html?itemid=1616&dispmid=1017

以上